



[illegible]



略することができる。

- 2 初年度及び次年度についての表は、3カ年合計については、記載を要しない。
- 3 最大電力、平均電力、負荷率、設備利用率、総合熱効率（発電端）、最大熱出力、平均熱出力及び燃焼度並びに期末在庫量（炉内挿入用）、期末装荷量及び期末在庫量（払出用）のウランの量、ウラン235の量及びプルトニウムの量の欄は、四半期計、上期計、下期計、年度計及び3カ年合計については、それぞれの期間における値を記載すること。
- 4 核燃料物質消費量の欄は、当該期間において核燃料物質が発生した熱量をウラン235の消費量に換算して記載すること。
- 5 核燃料物質使用計画の欄は、核燃料物質の受け入れ時における濃縮度が異なる場合は、その濃縮度の異なる核燃料物質ごとに区分して記載すること。
- 6 期末在庫量（炉内挿入用）、炉内挿入量及び炉外取出量の欄は、再使用のための核燃料物質をそれ以外のものと区分して記載すること。
- 7 その他燃料使用計画の欄は、発電の用に供する石炭、重油、ガス等の消費量をそれぞれ記載し、これらの単位当たりの発熱量については、その他の欄に記載すること。
- 8 当該年度において受け入れる核燃料物質については、その種類、供給者が保証する燃焼度並びに供給者の氏名又は名称及びその者の属する国の名称をその他の欄に記載すること。
- 9 当該年度において払い出す使用済燃料については、引取者の氏名又は名称及びその者の属する国の名称をその他の欄に記載すること。
- 10 発電用原子炉の燃料取替え、検査、補修等又は熱交換器、タービン、発電機等の検査、補修等のために、発電の機能が減少し、又は停止する場合は、その計画を添付すること。
- 11 発電用原子炉内における燃料の配置替え又は核燃料物質の再処理を行う場合は、その説明書を添付すること。